

愛知県立刈谷東高校 対 大阪府立桃谷高校

■試合時間 2時間00分 ■備考 8回コールド

■審判 球審：高畑 塁審：家田 中衛 杉田

[illegible]

桃谷

[illegible]

備考

■バッテリー

投手
金 珍 秀

捕手

捕手
山脇 模太郎

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
金 珍 秀	8	30	4	7	3	0

刈谷東

[illegible]

備考

■バッテリー

投手
野 辺 明 夢
大 橋 巧 汰

捕手

捕手
大 橋 巧 汰
市 川 真 人

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
野 辺 明 夢	5	20	3	1	1	1
大 橋 巧 汰	3	21	6	0	6	8

■ 戦評

2回戦駒沢球場の第1試合は、13年ぶり4回目出場の東海地区代表・愛知県立刈谷東高校と昨日の神宮球場での開幕試合にコールド勝ちした大阪府立桃谷高校の対戦となった。試合が動いたのは3回。桃谷は二死二塁から4番福辻常が適時安打を放ち1点を先制する。1点を奪われたものの刈谷東先発野辺は4回5回と桃谷打線を三番凡退に抑え味方の反撃を待つ。一方桃谷先発金も走者を背負いながら丁寧な投球を続けて6回末で刈谷東打線に得点を与えない。再び試合が動いたのは6回。桃谷は7番福辻功の2点適時二塁打で追加点を奪うと続く8番藤井が左翼へ今大会初となるフェンスオーバーの2点本塁打を放ち5-0と点差を広げる。7回にも1点を追加した桃谷は8回1番山しの2点適時三塁打などで3点をダメ押しする。桃谷先発金は7回8回と得点圏に走者を背負いながらも粘り強く投げ最後まで本塁を踏ませず桃谷が8回コールド9-0で勝利し、ベスト8に進出した。一方敗れた刈谷東は先発野辺が試合前半好投をしていただけに初回無死一塁からの盗塁死と二死三塁の好機を生かせず先制点を上げられなかったことが何とも悔やまれる結果となってしまった。